

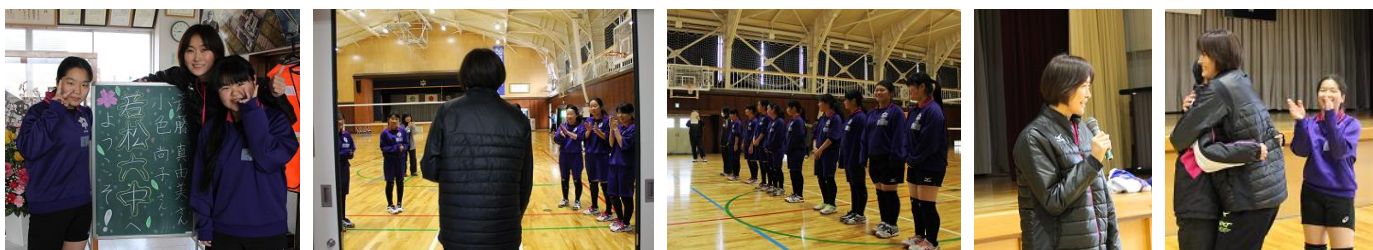
【巡回指導〈2〉】会津若松市立 若松第六中学校

日程：2018年3月17日(土)

参加者：若松第六中学校(11名) / 薄先生、横田先生

指導者：斎藤真由美(元パイオニアレッドウィングス)

同行者：事務局/小色尚子 会員/(株)カナメ 1名



2回目の巡回指導の斎藤真由美コーチ、玄関のウェルカムボードに大感激です。開会式で自己紹介をしてくれた一人一人に出会えたことへの感謝をハグで伝えました。会津出身の偉人 野口英雄の座右の銘「忍耐」に触れ、「相手に思いやりの気持ちを持つことや、コートの外でも気配りできることがとても大切で、その一人一人の力がチーム力へと繋がります。今日できることに全力を尽くして一緒に頑張りましょう」と話があり、温かい空気の中、スタートしました。



チームで指導して欲しいことを話してもらい、円陣を組んで心を一つにして挑みます。ストレッチ、アジョリティステップ、ネットの白帯をターゲットにしたオーバーパスやフォーム確認、ランニングパス、スパイクなど多彩な指導が繰り広げられました。「許していいミスと許してはいけないミスを明確に」「できないと思わない。私たちはチャレンジャー、何度だって挑戦しよう」「コートの中で自分たちのルールを決める。チームで決めたことは徹底してやり抜くこと」「数をこなし、その数を質に変えていく意識を持つこと」など大切なことを真由美コーチが伝えました。



会員の安藤さんが苺を差入れに来て下さり、みんなで楽しく「もぐもぐタイム」を取りました。この日は3年生の先輩も参加してくれ、下級生にアドバイスや声を掛ける姿がとても印象的でした。最後は、天谷委員長からの手紙を読ませていただきました。春は出会いと別れの季節です。会津の春もうすぐ。これまでの出会いや、たくさんの人の思いにみんなで感謝しながら優しい気持ちに包まれて2回目の巡回指導を終えました。頑張れ若松6中、応援しています！